



板橋区民まつり（10月18日、19日）

令和 7 年第 3 回定例会（9 月22日～10月28日）

令和 6 年度一般会計決算及び 4 特別会計決算を認定

主な掲載内容	面
 議案・陳情の審議結果	2
 一般質問（要旨） 区政全般に対して行われた質問を紹介	3 ～ 5
 決算に対する総括質問（要旨）	6
 決算の概要、決算に対する討論（要旨）	7
 議会トピックス	8

- 定例会では、区政の各分野における課題について、14名の議員が一般質問を行い、区長などに報告や説明を求めました（要旨を 3～5 面に掲載）。
- 緊急かつ必要性の高い事業に要する経費などに関する令和 7 年度一般会計補正予算（第 2 号）など区長提出議案11件を可決し、議員提出議案は 1 件を可決しました（詳細は 2 面に掲載）。
- 陳情は 3 件を採択、21件を不採択とし、その他は継続審査としました（詳細は 2 面に掲載）。

令和 6 年度決算の調査の経過

- 本会議 3 日目（10月14日）に、令和 6 年度一般会計及び 4 特別会計の決算について区長から報告がありました。
- 区議会では、全議員により構成する「決算調査特別委員会」において、延べ 6 日間にわたり集中的に調査を行いました（総括質問の要旨を 6 面に掲載）。
- 本会議最終日（10月28日）に、決算調査特別委員長が調査結果を報告し、各会派による討論を経て、令和 6 年度決算を賛成多数で認定しました（討論の要旨を 7 面に掲載）。



○ホームページでは、本会議のインターネット生中継や録画配信がご覧いただけます。
○本会議や委員会の次第、配付資料はホームページに掲載しています。

板橋区議会 Q 検索

第3回定例会の
審議結果

◆議案の内容や議員ごとの態度はホームページに掲載しています。
◆会議録は1月中旬にホームページや区議会事務局、図書館、
区政資料室で閲覧できます。

【議員ごとの態度】


議案


請願・陳情

■議案・陳情に対する各会派の態度

○＝賛成、×＝反対、退＝退席、欠＝欠席

件名			会派名など（カッコ内は所属議員数。自民党は議長を除く数）								結果
			自民党	公明党	民主 クラブ	共産党	日本 維新の会	いたばし 未来	参政党	無所属 議員	
			(15)	(10)	(6)	(6)	(2)	(2)	(1)	(1)	
区長提出議案	予算	令和7年度一般会計補正予算(第2号)／令和7年度介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	決算	令和6年度一般会計歳入歳出決算	○	○	○	×	○	○	○	○	認定
		令和6年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算／令和6年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算／令和6年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算／令和6年度東武東上線連続立体化事業特別会計歳入歳出決算	○	○	○ 5退1	×	○	○	○	○	
	条例	職員の退職管理に関する条例／自転車等の駐車場の整備及び放置の防止に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
		乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例	○	○	○	×	○	○	○	○	
	その他	（仮称）区営南常盤台住宅改築電気設備工事請負契約／（仮称）区営南常盤台住宅改築機械設備工事請負契約／区立赤塚小学校給食用物品の買入れについて／区立上板橋第一中学校改築工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
		大山東町自転車駐車場の指定管理者の指定について	○ 14欠1	○	○	○	○	○	○	○	
		板橋区基本構想	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
出議員提案	意見書	固定資産税及び都市計画税の軽減措置継続に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
陳情	障害者の行政手続きアクセシビリティ改善と合理的配慮の実現に関する陳情 第2項 デジタル化推進の件 第3項 ワンストップサービス実現の件／固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情		○	○	○	○	○	○	○	○	採択
	蓮根集会所の各部屋にエアコンの設置を求める陳情／蓮根集会所の改修を求める陳情／訪問介護基本報酬引き下げの見直しを求める意見書の厚労省への提出と板橋区に引き下げによる減収の補填を求める陳情 第1項 基本報酬引き上げの件		×	×	○	○	○	○	○	○	不採択
	国民健康保険の区民に対する資格確認書の一斉交付に関する陳情／高齢者補聴器購入費用の助成金の増額等を求める陳情 第1項 助成額増額の件／障がい者総合福祉センター（仮称）の検討協議会設置についての陳情		×	×	○	○	○	○	×	×	
	国に防衛力強化の一環として、食料安全保障を重要視することに関する陳情		×	×	×	×	×	×	×	×	
	東京都教育委員会に対し、都立高校の夜間定時制課程の生徒募集停止計画を見直すことを要求する意見書の提出を求める陳情／都立大山高等学校と都立北豊島工科高等学校の夜間定時制課程の廃止についてその見直しを行い、働きながら学ぶ生徒や、不登校を経験し、学び直しを希望する生徒が引き続き安心して教育を受けられるよう進路と学習環境を保障することを求める陳情		×	×	×	5退1	○	×	○	×	
	エアコン購入費助成対象の拡大等を求める陳情 第1項 助成対象拡大の件／国がいのちのとりで裁判（生活保護基準引下げ訴訟）最高裁判決に従い、生活保護行政の抜本的見直しを求める陳情 第1項 差額支給等の件 第2項 生活保障法制定の件／高齢者補聴器購入費用の助成金の増額等を求める陳情 第2項 所得制限撤廃の件 第3項 聴力検査の件／沖縄戦没者の遺骨を含む土砂をどのような埋め立てにも使用しないよう意見書提出を求める陳情／地方消費者行政の維持・強化のための対策を求める意見書を国会等に提出することを求める陳情／地域経済と中小商工業者の危機を打開するために物価高対策など緊急の支援策を求める陳情（公契約条例制定の件）		×	×	○	○	×	○	×	×	
	エアコン購入費助成対象の拡大等を求める陳情 第2項 電気料金助成の件		×	×	×	5退1	○	×	×	×	
	国がいのちのとりで裁判（生活保護基準引下げ訴訟）最高裁判決に従い、生活保護行政の抜本的見直しを求める陳情 第3項 生活保護行政総点検の件／障害者の行政手続きアクセシビリティ改善と合理的配慮の実現に関する陳情 第1項 受付体制整備の件 第4項 建設的対話の制度化の件		×	×	×	○	×	○	×	×	
	石神井川沿いに、誰でもちょっとひと休みできる腰掛の設置を求める陳情		×	×	○	○	○	○	×	○	
	訪問介護基本報酬引き下げの見直しを求める意見書の厚労省への提出と板橋区に引き下げによる減収の補填を求める陳情 第2項 減収補填の件		×	×	○	○	×	×	×	○	
	高島平二・三丁目周辺地区 地区計画の対話型合同説明会を求める陳情		×	×	×	5退1	○	○	○	×	
	インボイス制度の廃止をめざし、事業者の負担を軽減する経過措置を継続するよう求める意見書を国に送付することを求める陳情		×	×	○	○	×	○	○	×	
	「消費税減税を求める意見書」の国への送付を求める陳情		×	×	○	○	○	×	○	×	
	地域経済と中小商工業者の危機を打開するために物価高対策など緊急の支援策を求める陳情（支援制度実施等の件） 第1項 燃料費等高騰対策の件 第2項 負担軽減支援制度の件		×	×	×	○	×	×	×	×	
	地域経済と中小商工業者の危機を打開するために物価高対策など緊急の支援策を求める陳情（支援制度実施等の件） 第3項 住宅リフォーム助成の件 第4項 独自支援策実施の件 第5項 断熱化助成の件		×	×	○	○	×	○	×	○	

【令和7年第3回定例会で付託され継続審査となった陳情】板橋駅西口駅前広場再整備計画の見直しを求める陳情

可決した主な議案

一般会計補正予算（第2号）
補正額 96億7,500万円

総務費
福祉費
教育費

○施設維持改修工事等
1億8,343万6千円
体育施設や児童福祉施設などの区立施設の維持改修工事に要する経費

総務費

○地域センター等物品更新
1億171万3千円
老朽化している地域センターや区民集会所の机・椅子などの更新に要する経費

可決した意見書

固定資産税及び都市計画税の軽減措置継続に関する意見書（要旨）

小規模事業者を取り巻く環境は、エネルギー・食料品価格などの物価高騰や海外の通商政策などの影響により、深刻な状況にある。
都民の生活や小規模事業者の経営の安定のため、固定資産税及び都市計画税の軽減措置を継続するよう、都に対し、下記の事項について強く要請する。
記
1. 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を継続すること
2. 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を継続すること
3. 商業地等における固定資産税及び都市計画税について負担水準の上限を65％に引き下げる減額措置を継続すること

令和7年10月14日

一般質問

9月22日
9月24日
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。
◆一般質問の全文（会議録）は、1月中旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



山内 えり

（共産党）



区民の命を守る熱中症対策を

【質問】武道場がある中学校19校のうち、15校でエアコンが設置されていない。災害時には避難所となることを踏まえ、早急に設置すべき。

【教育長】これまで普通教室、特別教室、体育館を優先しており、武道場は改築や改修時に設置を進めている。今後、学校の要望や利用状況などを確認し、検討を行っていく。

【質問】児童館をはじめ、子どもや高齢者が立ち寄るすべての区立施設にウォーターサーバーなどを設置すべき。

【区長】給水設備のないクーリングシェルトを対象に、



区役所本庁舎設置のウォーターサーバー

投票権を諦めない仕組みを

ウォーターサーバーの設置を進めている。新たに区立施設を指定する際には、各施設の稼働状況などを勘案し、設置を検討していく。

【質問】要介護1以上の方も郵便等投票制度の対象にするよう国に要望を。併せて、制度の仕組みを毎年対象者に周知し、申請書を送付すべき。

【選管局長】これまでも全国市区選挙管理委員会連合会を通して国に要望している。今後も国の動向を注視しつつ、制度の周知も検討していく。

【質問】児童館をはじめ、子どもや高齢者が立ち寄るすべての区立施設にウォーターサーバーなどを設置すべき。

【区長】給水設備のないクーリングシェルトを対象に、

介護事業所支援について問う

【質問】介護報酬引下げにより、介護事業所は人材確保が困難になるなどの影響を受けている。支援の実施を。

【区長】事業所への直接的な金銭給付ではなく、DX化や業務効率化の支援を通して、介護事業所の経営基盤を下支えしていく考えである。

住民合意のまちづくりを

【質問】板橋駅西口駅前広

核兵器廃絶を求めて

【質問】核武装論は、板橋区平和都市宣言と相いれないと考える。見解は。

【区長】区では、平和都市宣言のもと、世界平和の実現に向けた取組みを引き続き展開していく。

【質問】広島市長が、核抑止力に依存する為政者に政策転換を求める考えを示したことについて、見解は。

【区長】対話や信頼関係に基づく安全保障体制の構築を世界中の為政者に対して強く促しており、深く共感した。

公契約条例について問う

【質問】条例制定に向けた検討スケジュールを示すべき。

【区長】7年度中に検討会を立ち上げ、公契約に関する議論を開始する予定である。検討スケジュールは、検討会設置の際に示す。

【質問】検討会のメンバーや労働者に対する意見聴取について伺う。

場再整備について、住民や駅利用者の声を計画に反映させるべき。

【区長】これまで計画の周知や意見聴取を進め、区の考え方をホームページに掲載し、区民の疑問や不安の解消に努めている。周辺地域を含めて、必要な対策を検討し、計画内容の充実を図っていく。

※以上のほか、こども誰でも通園制度、中丸児童遊園を使用した都の汚泥管下水道工事について質問があった



荒川

なお

（共産党）



【区長】検討会の委員は、弁護士などの学識経験者のほか、労働者及び事業者の各団体へ選任を依頼するなど、バランス良く構成する予定である。労働者からの意見聴取は、労働者団体との意見交換の機会などを活用して進めていく。

【質問】上板橋四小体育館の冷房が十分機能していない。屋根の遮熱塗装を行うべき。

【教育長】改築・改修時に断熱化を進めつつ、既存校では

教育環境の改善を求めて

【質問】区は6年度に、住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯を対象に、いたばし生活支援臨時給付金を支給した。中間層や支給対象要件に届かない方からも支援を求める声が寄せられている。支援策について、見解は。



小野 ゆりこ

（日本維新の会）



物価高騰対策と住民税減税について問う

【質問】区は6年度に、住民税非課税世帯及び住民税均等割のみ課税世帯を対象に、いたばし生活支援臨時給付金を支給した。中間層や支給対象要件に届かない方からも支援を求める声が寄せられている。支援策について、見解は。

【区長】全区民を対象に、プレミアム付商品券の発行など、区民生活を支える施策を展開している。今後も、区民生活や地域経済の実態を見極めながら、必要な支援策を検討していく。

【質問】住民税5%減税の実施について、見解は。

【区長】税収減に対する財源確保や行政サービスへの影響、公平性の担保など、慎重

遮熱フィルム貼付けなど、複合的対応を進めている。今後も、遮熱塗装を含め、屋根の暑さ対策など先進事例の研究を行い、教育環境の向上に資する整備を進めていく。

多文化共生社会をめざして

【質問】外国にルーツを持つ子どもへのいじめや差別を助長させないための決意は。

【教育長】今後も、人権尊重教育や道徳教育などを通して、福祉教育を推進し、すべての子どもたちが命を大切にし、安心して学べる場を守り抜いていく。

※以上のほか、赤塚体育館の改築計画、住宅政策について質問があった



【質問】区役所窓口の待ち時間が長くなっているとの声があり、窓口業務の効率化が必要と考える。戸籍住民課窓口では、外国籍の方への対応が課題であると聞いているが、



井上 温子

（いたばし未来）



こどもの池について問う

【質問】西徳第一公園で行われたワークショップでは、

【区長】こどもの池が設置された公園の改修は、参加者の声も真摯に受け止め、計画を一緒につくりあげていく。

保育園について問う

【質問】区立保育園は、3歳児以降の幼児も午睡を一斉に実施。子どもの成長を第一に考え、必要のない幼児は別室で活動できるようにすべき。

【区長】一斉の午睡の時間帯でも、可能な範囲で個別の



西徳第一公園のこどもの池



ひはらみちこ

（自民党）



災害対応施策を問う

【質問】水害時の避難指示の空振りを住民が前向きに受け止められる文化の醸成は、災害対応の質を高める。町会などと連携し、どのような広報・教育活動を行っているか。

【区長】引き続き、町会・自治会などと連携し、学校での防災教育や防災セミナーの開催などを通して、意識の醸成を図っていく。

【質問】防災時に市町村長

【区長】7年度より、海外からの転入と国内の転入について、受付案内システムの発券番号や受付窓口を分割することで、手続き時間の短縮を図っている。

【質問】居宅介護支援事業所間のネットワーク構築を支援することで、災害時に事業所同士で相互支援を行う体制

対応を行なっており、今後も柔軟な運営に努めていく。
【質問】私立幼稚園では、体操や音楽、英語など、外部講師の活用が積極的である。区立保育園でも導入を。

【区長】外部講師の導入の要否も含め、検討していく。

高島平のまちづくりを問う

【質問】高島平団地の建替えに伴う転居について、詳細が示されていない。居住者の立場に立って、URに対し、住まいの保障を求めるべき。

【区長】居住者の希望に応じた居住環境を整えるよう、支援策の充実も含め、URに対し働きかけを行う。

※以上のほか、広報について質問があった

が整えられると考える。今後の方針は。

【区長】事業者団体や関係機関と連携し、地区ごとの研修などの実施を通して、事業所同士の平時からの関係づくりを支援していく。

子どもの遊び場の環境整備を

【質問】地域により、公園や遊び場の不足が生じている。量的充実を図る意思はあるか。

【区長】住宅密集地域が多い都心に近いエリアほど、公園用地の確保が課題である。適した用地が見つかった場合は、積極的に用地取得を進め、公園整備を一層進めていく。

【質問】民間施設との連携などにより、子どもたちが安心してスポーツに取り組めるハード面での環境整備について、方針は。

【区長】民間施設や地域団体との協働なども視野に入れ、環境整備を着実に進めていく。

（4面に続く）

3面から続く
子どものメンタルヘルス支援
について問う

【質問】「助けて」と言えない子どもたちが安心して声を出し、生きられるよう、区長として、どのような思いを持って支援に取り組んでいるのか。

【区長】子ども家庭総合支援センターは、「板橋の子どもは板橋で守る」という強い信念のもと、いち早く開設を決断し、支えられる体制を構築してきた。今後とも、やさしい区政の実現に邁進していく。※以上のほか、板橋区のCIC（コーポレートアイデンティティ）について質問があった。



木田 清正

(自民党)

災害時協定締結事業者などとの連携について問う

【質問】大規模災害発生時に、災害時協定締結事業者などに求める行動の具体的な細目の検討が進められているか。

保存樹木の管理などに対する助成金の引上げを問う

【質問】神主が常駐しない神社の保存樹木は地域住民が管理している。寺社から出されるごみは事業系ごみで有料のため、落ち葉の処理に係る経費の負担が大きい。保存樹木の管理などに対する助成金の引上げを求める。見解は。

屋内体育施設の断熱化及び学校プールの断熱化を問う

【質問】小豆沢体育館は建物が古く、既存の冷房設備では効果が十分ではない。そのほかの体育施設も含め、屋根を再塗装する際は、室温を快適に保つ断熱塗装を施すべき。

【区長】小豆沢体育館は、昆虫園について問う。



横川 たかゆき

(自民党)

いたばし地域クラブを問う

【質問】区立中学校部活動地域移行推進ビジョン2030について、見直しを行っている部分はありますか。

ハケ岳荘について問う

【質問】夏に利用する際は、猛暑により快適に過ごすことができない。エアコンなどの設置を求めるが、見解は。

絵本のまね板橋について問う

【質問】幼少期から多くの絵本に触れることができるよう、中央図書館を幼稚園や保育園の遠足コースとして提案すべき。



川口 雅敏

(自民党)

いたばし地域クラブにおけるeスポーツについて問う

【質問】現在は活動拠点が区の南側の1か所に限定されており、北側の高島平などに居住する生徒にとっては参加への物理的なハードルが高い。北側の地域に新たな活動拠点を設置する考えは。

ドローン配送について問う

【質問】まちづくりと連携しながらドローン配送の実証実験を行うべき。

昆虫園について問う

【質問】公園内の案内板に描かれている昆虫の生息環境をつくるなど、環境の改善が必要である。今後の方向性は。

さかまき常行

(公明党)



さかまき 常行

(公明党)

財政について問う

【質問】基金を積み立てるだけでなく、債券比率を高め、運用益の増加が図れる基金運用を求める。見解は。

産業振興について問う

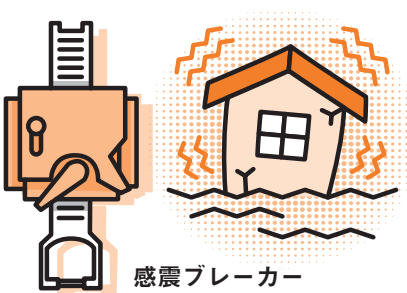
【質問】区外企業との連携や広域的な産業ネットワークへの参画を強化すべき。

独居高齢者世帯への総合支援について問う

【質問】入院や施設入所の手続きから葬儀や死後の事務まで一括して支援できる「総合的支援パッケージ」の導入について、見解は。

史跡公園整備について問う

【質問】平和に関する展示やラーニングの検討状況は。



感震ブレーカー



中妻 じょうた

(民主クラブ)

区政のスピードアップについて問う

【質問】区政のスピードアップを図るため、どのような方策を検討しているか。

教育について問う

【質問】児童・生徒と教員の両方が活用できる生成AIツールの導入を進めるべき。

いしだ圭一郎

(公明党)



いしだ 圭一郎

(公明党)

熱中症対策の義務化を問う

【質問】事業者が行う熱中症対策を支援するため、空調作業服や冷風扇などの購入費助成事業を実施すべき。

地域生活支援拠点等事業について問う

【質問】安心支援プランの推進に向け、短期入所を含む緊急時の受入れ体制の拡充について、見解は。

防災について問う

【質問】いたばし防災プラスタログ事業で得られたデータの生かし、感震ブレーカーの設置が進んでいない地域への支援と、さらなる普及・啓発に取り組むべき。

防犯について問う

【質問】「稼ぐご自治体」という視点での産業振興政策をどのように政策に結び付けていくのか。

板橋駅西口駅前広場再整備について問う

【質問】エリアプラットフォーム構築に向けた今後の道筋と展望を問う。

健康経営について問う

【質問】区内企業に対し、健康経営優良法人認定の取得サポートや取組むべき企業への支援策を講じられるか。

後期高齢者医療健康診査でのBNP検査の導入を求めて

【質問】心不全の早期発見には、BNP（脳性ナトリウム利尿ペプチド）の血中濃度を調べる手がかりとなる。心電図検査だけでなく、BNP検査を導入すべき。



おばた 健太郎

(民主クラブ)

健康経営について問う

【質問】区内企業に対し、健康経営優良法人認定の取得サポートや取組むべき企業への支援策を講じられるか。

板橋駅西口駅前広場再整備について問う

【質問】現在の再整備計画に固執せず、東村山駅東口駅前広場で行われたような実証実験やアンケート調査などを行うべき。

いじめの問題について問う

【質問】いじめの重大事態を要する。見解は。

坂田 れい子

(参政党)



坂田 れい子

(参政党)

教育委員会人事について問う

【質問】教育委員の任命における議会の同意について、品川区のように、候補者と議員との意見交換の機会を設けることは、教育行政に対する区民の信頼を向上させるために有意義と考える。見解は。

民泊について問う

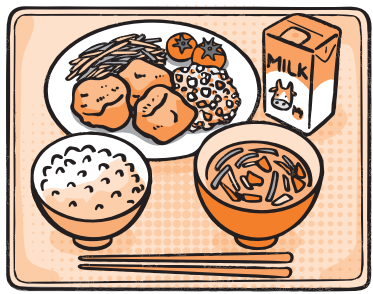
【質問】区独自の宿泊税を導入するなど、民泊の乱立を防ぎ、区民の生活の質を保証する制度が必要と考える。見解は。

介護保険の安定運営のために

【質問】訪問介護事業者の経営安定支援のため、減額となった報酬の補填を行うべき。

しいなひろみ

(無所属議員)



しいなひろみ

後期高齢者医療健康診査でのBNP検査の導入を求めて

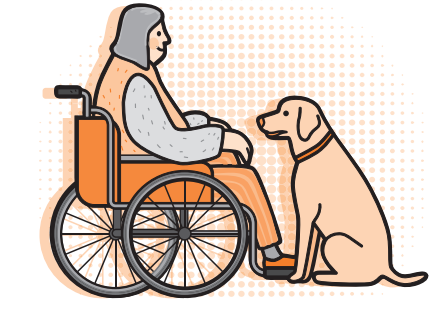
【質問】心不全の早期発見には、BNP（脳性ナトリウム利尿ペプチド）の血中濃度を調べる手がかりとなる。心電図検査だけでなく、BNP検査を導入すべき。

おばた 健太郎

(民主クラブ)

健康経営について問う

【質問】区内企業に対し、健康経営優良法人認定の取得サポートや取組むべき企業への支援策を講じられるか。



令和6年度決算に
対する総括質問(要旨)

10月22日
～24日
決算調査
特別委員会

◆総括質問の全文（会議録）は、1月中旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が総括質問をしている動画にアクセスできます。

近藤タカヒロ

(自民党)



建設工事における前払金の増額などについて問う

問 建設工事が高騰しているため、前払金と中間前払金の増額が上限を撤廃すべき。
答 前払金及び中間前払金の

一島ひろし

(自民党)



ブランド戦略について問う

問 絵本のまち板橋の取組みによる社会的変化をどのように評価しているか。
答 区への好意的な評価に絵本のまちを核とした取組みが寄与していると考えており、ブランドイメージの向上に貢献していると認識している。

地域福祉拠点としての空き家対策について問う

問 空き家の利活用の仕組みについて、相談の流れを伺う。
答 建築士などを無料で派遣する専門家派遣事業があり、主に老朽化した建築物などの所有者の相談に対応している。

問 空き家の利活用の方法として、練馬区で実施している「空き家地域貢献事業」について、見解は。
答 空き家の所有者と活用希望団体のマッチング事業には課題もあることから、他自治体の事例を参考に調査研究していく。

わたなべ一美

(公明党)



地域防災力の強化を問う

問 「動物避難所開設BOX」などを導入すべき。
答 必要な資機材を精査しな

佐々木としか

(自民党)



多文化共生・外国人対策と自治体の役割について問う

問 言葉の壁対策として、22か国語に対応できる電話通訳サービスの導入を検討しては、
答 合わせて20の言語で電話通訳が可能な体制を整えており、事業の周知を図っていく。

高齢者保健福祉・介護保険事業計画2026を問う

問 介護保険事業費を抑えるには、スポーツなどの活動支援を全庁的に行い、健康寿命を延伸する必要がある。そのうえで次期計画を策定すべき。
答 関係部署と連携を強化し、計画の策定作業を進めていく。

駅周辺まちづくりと東武東上線連続立体化事業を問う

問 大山駅周辺まちづくりでは、歴史を残すために「千川上水大山の泉」を整備すべき。
答 現時点では泉の整備は検討していないが、引き続き地域住民などの意見を聞きながら、まちづくりを進めていく。

田中やすのり

(自民党)



本庁舎周辺の再整備を問う

問 整備にあたっての基本姿勢や意気込みは。
答 多様なつながりが新たな価値を生み、にぎわいと潤いをもたらす新たな居場所の創出となるような場所となるよう取り組んでいく。

夏休みの遊び場について問う

問 区立公園での花火の利用を禁止している区は残り4区である。最後の区にならないよう解禁を求めるが、見解は。
答 8年度は管理者が常駐しない、いくつかの公園でも試

がら、ペット避難がスムーズに行えるよう準備していく。

問 「災害対応型キッチンカー」の導入や民間事業者と協定締結を進めるべき。
答 キッチンカーを導入する考えはないが、民間事業者から協定締結の打診を受けており、協定締結に向け前向きに検討を進めていく。

5歳児健康診査について問う

問 早期に導入すべき。
答 区の実情を踏まえた実施方法について、早期に導入できるよう検討していく。

認知症フレンドリー協議会について問う

問 3年間の成果を踏まえ、8年度以降も継続すべき。
答 8年度以降も継続を予定しており、認知症フレンドリー社会、さらには地域共生社会の実現につなげていく。

西台駅前バス停への上屋設置について問う

問 広告付きバス停上屋の導入に向け、事業者へ積極的に働きかけるべき。
答 バスの利用環境改善の一つの取組みとして、バス事業者へ積極的に働きかけていく。

鈴木こうすけ

(公明党)



空き家対策について問う

問 相続登記義務化に伴う空き家対策などに関する協定を専門家と締結すべき。
答 他自治体の締結事例を参考に、費用対効果を踏まえながら、必要性を検討していく。

（仮称）いたばしインバウンド・プロジェクトを問う

問 絵本のまち板橋、ものづくりの板橋の魅力をアピールし、体験型の観光を楽しんでもらう事業を展開してみては。
答 多種多様な地域資源を有

くまだ智子

(民主クラブ)



公契約条例について問う

問 公契約条例を制定する際は、労働報酬下限額の規定が

五十嵐やす子

(民主クラブ)



防災について問う

問 学校の長寿命化改修などで避難施設が使えない場合、避難先がわからない住民がいるため、周知すべき。
答 特定の学校へ避難しなくてはならないという住所要件がないことなど、様々な機会を捉えて周知を行っていく。

多文化共生の板橋を問う

問 外国籍児童のため、高島二小と日本語学級がある新河岸小の越境入学を認めるべき。
答 通学区域の特例を認めることは、公平性の観点から困難な状況であると捉えている。

旧中央図書館跡地活用方針について問う

問 隣接する常盤台公園との一体化に関し、見解は。
答 近隣住民に親しまれ、地域の魅力やブランドの創出・向上に資するような整備を考えている。

旧板橋四中跡地の活用を問う

問 区民の意見や解決すべき課題を集約すると、どのような活用が最適と考えるか。
答 多様なつながりが新たな価値を生み、地域のにぎわいと生活に潤いをもたらす居場所とすることがふさわしいと考えている。

必須と考えるが、見解は。
答 23区の状況を調査したところ、規定する割合が極めて高いことを把握している。

区立体育館の設備更新を問う

問 不具合が出ている小豆沢体育館のランニングマシンなど、年数が経過している機器は更新すべき。
答 修理対応を行いつつ、年数や劣化状況などを踏まえながら、適切に機器の更新を行っていく。

おなだか勝

(民主クラブ)



あいキッズについて問う

問 放課後の居場所から1日の居場所への変更について、何校ずつ実施していくのか。
答 8年度から毎年度、おおむね10校ずつ、運営法人により、午前7時30分からの見守りを開始する予定である。

ごみ問題について問う

問 リチウムイオン電池を不燃ごみの回収日に出せるようにするなど、検討すべき。
答 8年度からの開始に向け、集積所で不燃ごみとして回収できるよう調整を行っており併せて清掃事務所での拠点回収についても検討している。

小柳しげる

(共産党)



旧板橋四中跡地活用を問う

問 集約される各施設の重要性や役割を考慮し、現在地での拡充や改築を検討すべき。
答 既存施設の機能充実や周辺施設の老朽化、適正配置などの諸課題への対応を図るため、集約化の方針とした。

公契約条例制定について問う

問 労働条件や賃金の下限額の規定を入れるべき。

大森 大

(日本維新の会)



学習障がいへの対応を問う

問 読み書きのスクリーニングについて、今後の取組みは。

いらい桐子

(共産党)



住民とともに「住み続けられる高島平」へ

問 区道の延伸により、歩行者や自転車通行が遮られる車の通行と歩行者のどちらが優先されるのか。
答 多様な交通手段による適切な役割分担のもと、快適な移動環境を充実していくことが重要と考えている。

生活保護世帯の高校生のアルバイト代について問う

問 収入認定から除外するよう、国に要望すべき。
答 国に対し、保護の実施要領改正への意見を出している。

訪問介護事業所への支援を問う

問 区が実施する介護サービス事業所ニーズ調査の終了後、一日も早く、事業所に対する緊急支援策を講じるべき。
答 現状と課題を分析したうえで、持続可能な介護保険制度を運営するために必要な支援策について検討していく。

外国人のための相談窓口の拡充を問う

問 区が通訳を依頼する語学ボランティアの対応言語数は。
答 文化・国際交流財団における語学ボランティアの登録者数は400名以上で、約20の言語に対応することができる。

答 より適切な支援が行えるよう、まずは、多角的な視点から情報収集を進めていく。

不登校支援について問う

問 フリースクールの利用者に対し、区独自の支援を。
答 他自治体の動向を注視するとともに、様々な不登校施策全体を視野に入れながら検討していく。

大野 ゆか

(いたばし未来)



子ども政策としてのプレーパークの推進について問う

問 外遊びができる環境整備が必要と考えるが、見解は。
答 子どもの視点で、利用しやすい外で遊べる場は必要であると考えている。

問 プレーパークの持つ可能性について、見解は。
答 自らの責任で自由に遊ぶことを前提とした取組みは、まちづくりや地域への愛着を醸成するきっかけとなる。

坂田 れい子

(参政党)



病気のときこそ親と一緒に

問 お迎えサービスの6年度の実績はゼロであるが、運用の妥当性について、見解は。
答 セーフティネットとしての役割は必要と考えており、改めて周知し、継続していく。

しいなひろみ

(無所属議員)



高齢者、障がい者・児の行方不明ゼロのために

問 高齢者の「SOSネットワーク」を導入すべき。
答 区の有する資源や既存のネットワークを活用した最適な取組みを検討していく。

高年齢者の「SOSネットワーク」を導入すべき。

問 高年齢者の「SOSネットワーク」を導入すべき。

令和6年度

決算の概要と決算に対する討論(要旨)

令和6年度
各会計
歳入歳出
決算

会計名		予算現額	歳入	歳出
			決算額	決算額
一般会計		2,794億1,386万円	2,822億7,038万794円	2,699億3,614万9,468円
特別会計	国民健康保険事業	555億4,200万円	548億8,367万2,303円	542億2,396万5,428円
	介護保険事業	486億400万円	487億5,384万5,483円	478億9,878万2,678円
	後期高齢者医療事業	150億6,800万円	150億7,489万8,225円	149億7,342万107円
	東武東上線連続立体化事業	8億2,062万8,000円	7億9,904万3,802円	7億2,035万7,920円

共産党 反対 一般会計、4特別会計

思い切った財政支援を行う
区政運営への転換を

- 物価高騰に苦しむ区民や中小・零細企業への支援策が不十分である。国民健康保険・後期高齢者医療制度・介護保険の保険料の負担増を区民に押し付けた。
- 住民合意がないまま、大規模な市街地再開発事業が優先された。基金積立てに固執し、6年度だけで133億円も積み増した。
- 区民の要求に応えていない。エアコン購入費助成事業は対象を絞りすぎ。がけ・よう壁安全対策工事の助成事業の拡充を検討すべき。
- 職員不足が常態化し、公務労働の非正規化が進められている。
- 障がいサービスの一部手続きが本庁舎のみの受付となったことは、窓口サービスの後退。

自民党 賛成 一般会計、4特別会計

投資を惜しまない姿勢を持ち、
メリハリのある財政運営を

- 育児の負担軽減と子育て環境の充実を図るため、産後ドゥーラによる産前産後支援事業などが新規導入されたことを評価する。
- 不登校の児童・生徒や幼稚園に通う子どもに対する給食費相当額の支援を求める。
- いたばしPayについて、区が投下してきたコストがEBPMに基づき区内事業者の育成と持
- 持続可能な営業展開に寄与しているか検証しながら事業を実施すべき。
- プラスチックの資源化は、ゼロカーボンいたばし2050やSDGsの理念への貢献などを図る取組みとして評価する。
- 木造住宅の耐震化促進事業について、手続きの簡素化と助成金支払いまでの期間短縮を。

公明党 賛成 一般会計、4特別会計

計画的かつ効率的で
持続可能な行財政運営を

- 産後ドゥーラ派遣事業に取り組んだことを高く評価する。今後は産後ドゥーラの人材育成と利用率及び利便性の向上を求める。
- さらなるDXの推進を図り、多様化する区民ニーズに対応できる環境整備を求める。
- 東京ビール発祥の地として、オリジナルクラフトビールであるヒール酒を板橋ブランドとして地域資源とすることを求める。
- 感染症の予防効果がある肺炎球菌ワクチンの定期接種について、さらなる周知を求める。
- 交通不便地域において、自動運転バスなど、アクセス向上を図る移動手段の確保を。
- ふるさと納税について、新たな地域資源や板橋ブランドの発掘による取組みの充実を。

民主クラブ 賛成 一般会計、4特別会計

社会の変化に柔軟に対応し、
着実な行財政運営を

- 防災用品等配付事業は、感震ブレーカーの普及促進に一定の効果があったと評価する。
- あいキッズについて、環境改善と運営体制の安定化のため、都の認証取得の拡大や必要な予算確保を求める。
- 安全確保や廃棄物の適正処理のため、リチウムイオン電池の回収を早期に開始すべき。
- 外国籍の区民との共生について、実現に向けた施策を一層進めることを要望する。
- 板橋駅西口駅前広場再整備については、区民の声を丁寧に聞き、実証実験による検証を。
- 高島平のまちづくりについて、URに対し、必要な情報開示を強く求めるとともに、区としても住民に対する丁寧な説明をすべき。

日本維新の会 賛成 一般会計、4特別会計

区政の課題に真摯に向き合い、
より良い区政運営に向けた取組みを

- 今後の区政運営にあたっては、上振れした収入を有効に活用し、区民サービスの向上に速やかに還元することを優先すべき。
- 子育て支援の拡充を評価する。一方、子育て施策への偏重を指摘する声が寄せられている。行政施策により、子育て世帯と非子育て世帯との間で不公平感が広がることは望ましくない。
- 納税者が納得できる枠組みづくりにより、子育てしやすい板橋区の実現を。
- 外郭団体の意義と役割を改めて検証し、組織や事業の再編・統合について検討すべき。
- 高島平のまちづくりでは、区・UR・地域住民が同じ場を共有し、意見を出し合う合同説明会の実施を求める。

いたばし未来 賛成 一般会計、4特別会計

財源を大幅に余らせることなく、
未来に向けた好循環への投資を

- 防災用品等配付事業は評価するが、感震ブレーカーの申込みが少なかったことは課題。
- エアコン購入費助成事業は、対象をもっと広げるべき。また、1件10万円の助成に、51万円の事務費をかけており大問題。改善を。
- 保育園での午睡の有無を成長に合わせていくことや外部講師の活用など検討を求める。
- 小中学生の居場所がない。特に夏の遊び場が課題。「子どもの遊び場・居場所計画」をつくり、環境整備を早急に進めることを求める。
- 水深のある「こどもの池」は、貴重な遊びの場。計画的に残していくことを求める。
- タワーマンションありきでなく、住民との対話によるボトムアップでのまちづくりを。

議会トピックス

常任委員会視察

他の自治体の先進事例について調査・研究するため、各常任委員会が行政視察を実施しました。

企画総務委員会

●岩手県紫波町（7月29日）
オガールプロジェクトにおける公民連携手法について視察を行い、店舗の安定的な運営に向けた工夫などについて質疑を行いました。

●宮城県仙台市（7月30日）
Full Digital市役所実現に向けた取り組みについて視察を行い、オープンデータ推進に係る方針やDX推進における課題などについて質疑を行いました。



区民環境委員会

●石川県金沢市（7月28日）
金沢未来のまち創造館について視察を行い、企業相談の内容や子供の独創力育成事業における講師などについて質疑を行いました。

●石川県金沢市（7月29日）
農業の担い手育成に向けた金沢農業大学の取り組みについて視察を行い、農地に縁がない方の就農方法などについて質疑を行いました。



健康福祉委員会

●大阪府八尾市（7月29日）
八尾市版 重層的支援体制整備事業について視察を行い、相談対応職員の人材育成やアウトリーチによる見守り支援の概要などについて質疑を行いました。

●京都府京都市（7月30日）
複合施設「COCO・てらす」について視察を行い、専門職の配置状況及び雇用形態や施設の一体化のメリットなどについて質疑を行いました。



令和7年第4回定例会の開会予定

11月17日（月）	告示、議会運営委員会
11月26日（水）	本会議（一般質問）
11月27日（木）	本会議（一般質問）
12月1日（月）	企画総務委員会 区民環境委員会 健康福祉委員会
12月2日（火）	都市建設委員会 文教児童委員会
12月5日（金）	議会運営委員会
12月8日（月）	D X 推進調査特別委員会、 孤独・孤立対策調査特別委員会
12月9日（火）	災害対策調査特別委員会、 文化芸術・多文化共生推進調査特別委員会
12月11日（木）	議会運営委員会
12月12日（金）	本会議

- 会議は原則として午前10時に開会予定です（議会運営委員会は午後1時から）。日時は変更となる場合があります。
- 手話通訳は希望日の7日前、一時保育は希望日の10日前、ヒアリンググループ（磁気誘導グループ）の利用（委員会室のみ）は希望日の3日前（土日祝日を除く）までにお申し込みください。
- 本会議の様子は、インターネットでライブ中継及び録画配信を行います。ホームページよりご覧ください。

都市建設委員会

●福岡県福岡市（7月29日）
地域との共働等によるかわまちづくりについて視察を行い、治水対策の取り組みや地域主体の具体的な活動などについて質疑を行いました。

●福岡県柳川市（7月30日）
駅周辺整備事業におけるウォークアブルなまちづくりについて視察を行い、整備過程における住民参加の仕組みや社会実験の有無などについて質疑を行いました。



文教児童委員会

●岐阜県岐阜市（7月30日）
学びの多様化学校における不登校対策支援及び生成AIを活用した学習支援について視察を行い、入学希望者の選考基準などについて質疑を行いました。

●愛知県名古屋市（7月31日）
ナゴヤスクールイノベーション事業について視察を行い、事業の推進に向けた保護者などへの説明方法などについて質疑を行いました。



広島市・長崎市
平和記念式典への参列

悲惨な原爆の記憶を風化させず、核兵器のない平和な世界の実現をめざすため、板橋区議会の代表が広島市と長崎市で開催された式典に参列しました。

●広島市平和記念式典

原爆投下から80年目の8月6日、「広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式」が開催されました。板橋区議会を代表して田中やすのり、長瀬達也、間中りんぺい、しば佳代子、岩永きりん、荒川なお、大森大の7名の議員が参列しました。



●長崎市平和祈念式典

原爆投下から80年目の8月9日、「長崎原爆犠牲者慰霊平和祈念式典」が開催されました。板橋区議会を代表して元山芳行、山田たかゆき、寺田ひろし、中妻じょうた、山内えり、井上温子の6名の議員が参列しました。

